

ゆく春の後ろを見せる藤の花（一茶）

今年は桜の花見をすることも無く終わりました。藤の花の名所では感染予防のため、観光客が来ないように見事に咲いた藤の花を刈り取るという悲しいニュースを聞きました。まだまだ辛抱の日が続きそうです。

メメント・モリ（死を想う）

■ コロナ騒動ではやたらと横文字が出てきます。パンデミックから始まり、オーバーシュート、一番新しいものではソーシャルディスタンスでしようか。▼ヨーロッパの人口の3分の1が失われた

といわれる黒死病が蔓延した後、人は死ぬものである（man is mortal＝生あるものは必ず滅す）ということをお西歐人は思い知りました。そして、神への信仰から科学が生み出され、産業革命を経て今日の近代社会が出来たと言われています。▼日本でもやはり、自然の猛威の前で人が出来たのは念仏（ほとけを念ずること）であり、その敬虔さから全てが始まっているということをお改めて思い知るこの頃であります。コロナをただの流行と

とらえて終わってしまわないようにと願います

■ ご法事の対応について

緊急事態宣言の発令後、公的な行事は全て取りやめの状態が続いております。寺院活動については、休止要請の対象外ではありませんが、特にご法事については、それぞれのお家で事情も異なり、延期や大施食会での供養にされたり、忌明法要などのもので済ませてはならない法要では県外のご親戚にご遠慮頂いたりといろいろとご苦勞をお掛けしております。その際の対応として、

- ・ 玄関口にアルコール消毒液を設置（無い場合はお貸しします）

- ・ マスクの着用（法要中も構いません）

- ・ 窓を開けるなどの換気

の三点についてはご留意頂くようお願いをしております。

■ 釈尊降誕会（花まつり）

本年の花まつり行事については法要については内本（寺院の花まつり）とさせていただきますが、5月8日（午前）は例年通り本堂にも開いておりますので、それそれのお家のお位牌にお参り下さいます。

■ 運営委員様には先般お忙しい中、春の境内清掃作務にご奉仕賜りまして有り難うございました。

合掌

令和2年5月仏縁日

妙智山 円覚寺

妙智山 円覚寺